

審議会等の会議の概要の記録

会議の名称	令和6年度 第2回甲州市環境審議会
開催日時	令和7年3月10日（月） 午後2時～午後3時
開催場所	甲州市役所 2階 第1会議室
議題	①令和6年度事業実施報告について ②令和7年度実施事業について ③その他
出席委員	内田 智之 会長、山下 宏 委員、望月 信 委員、 萱原 春美 委員、手塚 喜久 委員、藤巻 眞史 委員、 星野 一雄 委員
会議の公開又は 非公開の区分	公開
会議を一部公開 又は非公開と した場合の理由	
傍聴人の数	0人
審議概要	別紙のとおり
事務局に係る 事項	環境課 4名 （坂本課長、森リーダー、中村リーダー、中村）
その他	

令和6年度 第2回甲州市環境審議会 審議概要（開催日：令和7年3月10日）

内容 1. 開会 2. 議事 ① 令和6年度事業実施報告について ・ゼロカーボン推進事業について ・地球温暖化対策実行計画（事務事業編）について ・小水力発電推進事業について ・市民文化会館太陽光PPA事業について ・ごみ分析結果、ごみの総排出量について	次第に基づき以下のとおり進められた。 事務局開会（14：00） 議長：内田会長 ○事務局 令和6年度事業実施報告について説明 質疑 ○委員 宅配ボックス補助金は再配達を減らすということで、実際にどのくらい再配達が減っているか。宅配業者へ調査することはできないか。 ○事務局 再配達は確実に減っている。宅配業者へ聞き取りを行ったが、実際にどのくらい減っているのかを示せるものがないとの回答であった。今後、協力を得られた場合には審議会へお示したい。 ○委員 前回モニター調査という話も出たが、生ゴミ処理機等の補助について、追跡調査やアンケートの実施を予定しているか。 ○事務局 アンケート調査の必要性については承知している。補助事業を開始して3年経過しているため、調査方法を検討して実施したい。 ○会長 小水力発電事業について、どのような経緯で進められるのか。 ○事務局 山梨県小水力発電推進マップにおいて、県内の発電に有望な93地点のうち、甲州市には11地点が該当している。令和4年度の県有林内における小水力発電導入推進事業審査の結果、マルシン石油（株）が事業実施候補者として選定された。候補者による地区への説明会が進められ、令和7年度に着工される予定である。小水力施設稼働の際には、災害時の電力供給や再エネ教育等の内容を入れた市との協定を締結予定である。 ○委員 リサイクルステーションの運用について、ごみ減量施策の中でどのように改善され効果が出ているのか、引き続き市民にわかりやすい形でデータを提供していただきたい。粗大ごみが全量としてずいぶん減っているが、どのような経緯か。 ○事務局 通常は粗大ごみに含まれるような小型家電等を、ジット株式会社と有価物回収事業を実施する中で、そういったところへ流れているという状況はあると考えられる。
---	--

②令和7年度実施事業について
・ゼロカーボン推進事業について
・アメリカシロヒトリ等防除補助金について
・道の駅甲斐大和急速充電器機器更新について
・30by30について

○事務局

令和7年度実施事業について説明

質疑

○委員

アメリカシロヒトリの要綱について、区長会ではまた説明をしていただけるということだが、この要綱は元々あったものなのか。

○事務局

元々は農地を対象とした要綱であったが、それを農地以外にも広げた形で改正したものとなる。

○委員

いずれ区長会の総会では沢山の説明があるので、また資料配布等していただきたい。

○事務局

承知した。

○委員

農地は引続き含まれるか。

○事務局

地域の方がそこを防除しないと周辺環境に害を及ぼすと判断された場合と考えており、エリアが広がる前に手を打つという形にはなと思う。そこが農地なのか、空き地、空き家なのかは、所有者の了解を得るところを含めて地域の判断となる。ただ、通常営農をされているところは対象にはならない。

○会長

最後に、30by30に関連して委員から説明がある。

○委員

先日の県の環境パートナーシップの総会で、甲州市に関連するパンフレットを沢山もらったので皆さんに紹介する。場所は元の環境センターの北側にある遊休農地 8,000 m²を活用して、土地を借りている方がおり、その横の川で昔はドジョウがたくさん取れていたということで、「どじょっかわ」という名称とされた。そこが 30by30 で言っている生物多様性の保全をここで再現し始めて、川だけでなく池を作ってみようということで、3月下旬に高校生や色んな方が来てビオトープを作って生物がどういうふうに増えているのか、観察を兼ねながら生物多様性の必要性を知っていただくということでやっている。もし時間があれば参加してほしい。

○会長

特に温暖化等については、生物の多様性というのも深くかかわっているので、こうした団体との連携についても市で検討していただきたい。

3. その他

○事務局

今後の予定等について事務連絡

4. 閉会

事務局閉会（15：00）